

スポーツ振興補助金を新設しました

教育委員会では、町民のスポーツ活動を応援するため「スポーツ振興補助金」を新設しました。地区予選を勝ち抜いて出場を決めた全道大会や全国大会の遠征費を補助するもので、高校生や大人を含む全町民が対象となります。また、部活動や少年団活動以外のスポーツ活動なども対象となります。

第1弾として「全国中学生都道府県対抗野球大会 in 伊豆」に出場した中学生3名の遠征を支援しました。

大会の内容や競技の種類により補助の範囲が異なりますので、希望がある場合は事前に社会教育スポーツ課へご相談ください。

なお、今年10月以降に開催された大会であれば補助を受けられる場合があります。気軽にお問い合わせください。

～中学生3名が全国中学生都道府県対抗野球大会に出場しました～

鹿部中学校3年生の松川航大君、高橋銀君、坂井愛斗君の3名が、令和4年10月29日から10月31日まで静岡県で開催された「第20回全国中学生都道府県対抗野球大会 in 伊豆」に出場しました。

3名は渡島管内の中学校野球部の選抜チーム「渡島・函館BBC」に選ばれ、9月開催の北海道ブロック予選で優勝。北海道代表として全国大会に出場しました。

全国大会では広島県選抜チームと1回戦を戦い、延長戦の末、惜しくも敗れてしまいましたが、北海道代表として恥じないプレーで立派に戦い抜きました。



※お問い合わせ先 教育委員会社会教育スポーツ課 社会教育・スポーツ振興係 (Tel: 7-3124)

ナチュラル・ビズ・スタイルの実施について

町では地球温暖化対策の一環として、省エネ・節電を意識しつつ、一人一人が判断して軽装などを行い、働きやすい職場環境を整える「ナチュラル・ビズ・スタイル」を令和5年1月から実施します。

この取組みは「自然を意識する」「TPOを意識する」「省エネを意識する」の3つをコンセプトとして実施することで、職員一人一人が省エネ・節電を強く意識した働きやすい服装で執務を行う取組みを実施するものです。

【ナチュラル・ビズ・スタイルの3つのコンセプト】

①自然を意識する

北海道は季節によって寒暖の差が大きく、1日の中でも昼と朝・晩で温度変化が大きい日もあることから、自然の気温変化を意識しながら、その日にあった服装を選択する。

②TPOを意識する

職務を行う時(TIME)、場所(PLACE)、場合(OCCASION)に合った、人に不快感や違和感を与えない清潔な服装を選択する。

③省エネを意識する

できる限り冷暖房に頼らず、自然通風や日射などの自然の力を利用するなど、服装の選択による体感温度の調整により、一層の省エネに努める。

役場でもこの3つのコンセプトに則り、通年でノーネクタイを原則とした働きやすい服装で執務を行いますので、ご来庁の皆さんにはご理解くださいますようお願いいたします。

※お問い合わせ先 役場民生課 生活環境係 (Tel: 7-5290)